

No.	事業名	事業概要	所管部局	事業コード
198	ときわ市民ホール等管理費	女性, 勤労青少年, 高齢者, 障害者, ボランティア等のための市民ホールと市民各層の活動を助長するとともに相互の交流促進と連帯意識の醸成を図り, もっと福祉の増進と市民活動の促進に寄与するため, 施設の管理を行う。	市民生活部	11 11 04 01

事業費 (R5当初予算) (千円)	細節 (性質) 内訳	
	報酬	
	給料	
	職員手当等	
	共済費	
	災害補償費	
	報償費	
	旅費	
	交際費	
	消耗印刷費	
	燃料費	
	食糧費	
	光熱水費	
	修繕費	100
	賄材料費	
	飼料代	
	医薬材料費	
	通信運搬費	
	保管料	
	広告料	
	手数料	
	筆耕翻訳料	
	災害保険料	
	自動車損害保険料	
	委託料	89,097
	使用料及び賃借料	
原材料費		
備品購入費		
負担金		
補助金		
交付金		
扶助費		
補償, 補填及び賠償金		
償還金, 利子及び割引料		
公課費		
事業費計	89,197	
財源内訳	一般財源	84,144
	国	
	北海道	
	その他	5,053
	(内繰入金)	

視点	「将来的に市が保有しない施設」の「施設将来像の達成」に向けた取組状況はどうか	
施設名	施設評価	施設の将来像
①ときわ市民ホール ②勤労者福祉会館 ③建設労働者福祉センター ④勤労者体育センター	①B ②C ③C ④A	① 建物性能を維持するため, 保全計画作成(第1期~) ② 耐震性に関する対応策の検討・実施(第1期又は第2期) ③ 勤労者福祉会館等に機能集約し廃止検討(第1期又は第2期) ④ 耐震性に関する対応策の検討・実施 (第1期又は第2期)
令和元年度から令和4年度までの取組(自己評価)		今後の取組(どう進めるべきと考えるか)
①③ 特になし ②④ 施設利用者のアンケート調査		① 保全計画に沿った施設運営を行う。 ② 耐震性に関する対応策を検討し, 今後も施設の運営の維持に必要な範囲内で修繕を行う。 ③ 市民団体等にとっては必要不可欠な施設なので, 期限を定めた廃止を検討する段階ではない。 ④ 保全計画に沿った施設運営を行う

memo